**様式２（式典、イベントなど）**

令和８年 10 月 29 日
厚木市報道資料

応募 60 点のうち８点が入賞
# 青少年発明コンクール表彰式

市内の小・中学生から日常生活の中から生まれたアイデア作品を募集した「青少年発明コンクール」の入賞作品を決定し、表彰式を行います。

１　日時
11 月 11 日（水）　16 時 30 分～17 時

２　場所
市役所本庁舎３階　特別会議室

３　概要
コンクールは、将来の工業発展に向けて子どもたちの物づくりに対する関心や意欲を深めるために開催。今年は 60 点の応募作品が集まり、そのうち８作品（特賞１点、優良賞２点、佳良賞５点）を表彰します。

４　ＰＲしたい内容、事業のポイント、前回との違いなど
・コンクールは名誉市民で相模ゴム工業の創業者・故松川サクさんからの寄付金で運営。2010 年に始まり、今回で 16 回目の開催となりました。
・応募作品は、市内小・中学生が夏休みに取り組む宿題の一環として提出されました。
・入賞した８作品は、今月 16 日から 18 日まで神奈川中小企業センタービル（横浜市中区）で開催された「県青少年創意くふう展覧会」（主催＝県発明協会）に出品。４作品が賞を受賞しました。敬称略
エヌエフホールディングス賞＝「光ってお知らせ宅配ボックス」鈴木天馬（相川小３年）、県発明協会会長賞＝「むしとりキャッチャー」飯島琉斗（緑ケ丘小１年）、「楽に冷ませる！お弁当冷まし機」大竹陽斗（厚木第二小５年）、優良賞＝「カスハラ防止ロボ　ｙｕｋａｉ」立花ちよ美（小鮎小４年）

５　添付資料
入賞者一覧、入賞作品一覧

本資料の問い合わせ先
産業文化スポーツ部 産業振興課
課長　北嶋 信和　電話 046-225-2807